

団の未来は君たちに託す(団長引き継ぎ式)!

2月5日(火)、朝行事で団長引き継ぎ式を行いました。本校の特色の一つとして、全児童を「かしのき」「すずかけ」「つつじ」「いちょう」の4つの団で構成します。1年生で所属する団が決まると、1年間の試行期間を経て、2年生からはずっと同じ団に所属します。兄弟姉妹も同じ団です。学年の枠を超えたふれあいの場を設け、異学年交流を通し、豊かな人間性・しなやかな社会性を育むことをねらいにしています。運動会も4団対抗で行いました。団長・副団長は毎年6年生から選ばれ、1年間先頭に立って団を盛り上げてくれます。そして、年度末、新しい団長・副団長に団を託して引退します。

引き継ぎ式は、新副団長の司会進行で行われました。まず、各団の新団長が力強く抱負を述べました。次に1年間頑張ってくれた旧団長・副団長から1年間の思い出と新団長に託す思いが伝えられ、団旗が引き継がれました。私はあいさつの中で、旧団長への労いと新団長への期待を話しました。今年度の団長・副団長は本当によく頑張ってくれたので、新団長・副団長もそれに負けないくらい、それ以上の活躍を期待したいと思います。

旧団長・副団長(6年生)1年間ご苦労様でした!

かしのき団	団長	大野陸くん	副団長	高沢こころさん
すずかけ団	団長	野本佑太くん	副団長	尾崎天飛くん
つつじ団	団長	内田悠月くん	副団長	武井彩楓さん
いちょう団	団長	阿部智海くん	副団長	田口璃空さん



<6年生ありがとう>

新団長・副団長(5年生)君たちに託します!

かしのき団	団長	遠藤大翔くん	副団長	石田結菜さん
すずかけ団	団長	加藤煌士くん	副団長	篠崎花音さん
つつじ団	団長	矢澤優里菜さん	副団長	多田佳尚くん
いちょう団	団長	飯田悠生くん	副団長	初谷有菜さん



<5年生よろしく>

心の中の鬼を追い出そう!

2月6日(水)に全校朝会を行いました。まず、節分の話をしました。季節の分かれ目の節分は、年4回あり特に冬と春の節分にいろいろな行事を行うようになったこと、豆まきをしたり、ヒイラギにいわしの頭を刺して戸口においたり、恵方巻きを食ったり、地域によっていろいろな風習があることを話しました。

また、今西祐行さんの絵本「おにさんはどこにいる」の読み聞かせを中心に、「鬼がいるのは自分の心の中。自分の心の中にある鬼をどうして退治したらよいでしょうか。」という話をしました。



休み時間に突然の避難訓練!

2月4日(月)の20分休みの時間、避難訓練を行いました。今回の訓練は、「日常生活における安全への意識を高め、災害発生時においても冷静沈着かつ敏速に対応できる能力を養う。」ことをねらいとしました。避難するときの合い言葉「㊦さない、㊧けない、㊨

やべらない、㊩どらない」の中で、他の3つはよくできたが、しゃべらないが課題であるという講評をしました。今回は、児童に知らせず、自分で考えて行動する避難訓練を実施してみました。今後も「自分の命は自分で守る」という気持ちや判断力、行動力を醸成していきたいと思えます。ご家庭でも、「家で一人にいる時」や「登下校中」等、どう行動すればよいのか、話し合ってみてはいかがでしょうか。



<「おかしも」で避難>

入学説明会を行いました！

2月7日（水）、来年度本校に入学予定の保護者を対象にした入学説明会を行いました。説明会の前には、館林市教育委員会の飯島さんによる「子育て講座」やPTAの役員決めを行いました。説明会では、入学までの諸準備、通学路、学校保健について等、各担当から説明させていただきました。来年度の新入生は、現時点で49名です。2学級予定です。私のあいさつでは、学校の概要や保育園・幼稚園と小学校の違い等について、話をさせていただきました。



<子育て講座>

ようこそ上沢先輩！

「ようこそ先輩！」（高校生ボランティア・チューター小学校派遣事業）の一環で、本校の卒業生の上沢裕亮くんが、2月12日（火）から22日（金）まで、本校で主に2年生と3年生のお手伝いをしてきています。

太田東高校3年の上沢裕亮です。9日間ですが、たくさんの経験を積めたらと思います。楽しく過ごせるよう頑張りますので、よろしくをお願いします。



子どもたちのための50のルール！

県教育委員会において作成されたルールブック50から、今年度も、毎回学校だよりに掲載してまいりましたが、いよいよ今回で50のルール全てを掲載させていただくことになりました。各家庭におかれましては、一家団らん等の際に基本的な生活習慣や学習習慣等について、この50のルールを基に話し合っていたいただきたくお願いをしてまいりました。

このルールが生活や学習習慣づくり、更には社会規範の醸成にお役立ただけただけでしょうか。私たちが毎日明るく楽しく元気に過ごしていくためには、相手の立場を尊重し、相手を気遣い思いやる気持ちがとても大切です。

学校では、道徳の時間や学級活動等の時間をつかい、子どもたちの発達段階に即しながら指導支援に努めてまいりました。

各ご家庭におかれましては、今一度掲載いたしました50のルールを読み返していただきたくと思います。そして、学校と家庭が共に手を取り合い、楽しい家庭、楽しい学校、楽しい社会を築いてまいりたいと考えております。

今後も、様々な機会をとおり、この50のルールをご活用いただきたく、よろしくお願い申し上げます。



50のルール[48] 約束やきまりを守ろう

友だちとの約束や学校のきまりを守らなかつたらどうなるでしょうか。友だちはあなたのことを信じられなくなってしまうでしょう。

授業中におしゃべりしていたら、うるさくてまわりのみんなに迷惑がかかってしまうでしょう。自分を信じて認めてもらうためにも、約束やきまりを守りましょう。

50のルール[49] 借りた物は必ず返そう

人から借りた物を返すことは、社会の常識です。

人から借りた物は大切に使い、他人に迷惑をかけないように、期限を守って返すように心がけましょう。

50のルール[50] 勉強も運動も最後までやりぬこう

勉強でも、運動でも、一度始めたことは途中で投げ出さないでやりとげようとする気持ちをもつことが大切です。

やりとげることができれば、自分に自信やほこりをもつことができます。